

2013年(平成25年)3月4日 月曜日

# 武庫川をきれいに

## 河川敷お掃除会に120人

### 中学生らごみ拾い

武庫川河川敷を清掃 1年から年に数回実施し、周辺環境について考えるイベント「第4回武庫川河川敷お掃除会」が3日、西宮や宝塚市の同川周辺であった。市民や地元中学生ら約120人が参加し、河川敷のごみを拾った。

武庫川環境保全などに取り組む団体や個人でつくる武庫川流域圏ネットワークの主催。201

1年から年に数回実施しており、今回は、武庫川近くの西宮市立甲武中の生徒らが協力した。

武庫川に架かる甲武橋北側の両岸約5きを歩きながら清掃。途中、かつて渡し場として人々が行き来したという「髭の渡

河川敷でごみを拾い歩く中学生ら。西宮市一里山町



し」の史跡を見学し、仁質調査にも取り組んだ。川との合流地点では、神戸女学院大の張野宏也教授(52)の指導を受け、水い殻から自転車まで、よ

く見て歩くと思つたよりごみが多かつた」と振り返り、同生徒会の2年辻拓弥美化委員長(14)は「自分たち人間が汚したところを片付けるのは人間しかない。ごみを川に捨てないようあらためて気を付けようと思つた」と話していた。

(黒田耕司)